

2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年8月14日

上場会社名 ログリー株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6579 URL <https://corp.logly.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉永 浩和
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 岸本 雅久 TEL 03(6277)5617
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	384	△32.5	△44	—	△47	—	△48	—
2024年3月期第1四半期	569	△11.2	△29	△180.3	△27	△189.7	△44	△351.7

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 32百万円 (—%) 2024年3月期第1四半期 △42百万円 (△255.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	△12.74	—
2024年3月期第1四半期	△12.22	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失であるため、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	1,507	709	46.4
2024年3月期	1,482	676	44.9

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 698百万円 2024年3月期 666百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,896	△7.7	△38	—	△39	—	△46	—	△12.32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期1Q	3,803,000株	2024年3月期	3,803,000株
② 期末自己株式数	2025年3月期1Q	一株	2024年3月期	一株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年3月期1Q	3,803,000株	2024年3月期1Q	3,657,640株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予測の前提となる条件及び業績予測のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	4
第1四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	5
第1四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6
(セグメント情報等の注記)	6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出関連を中心に企業業績は好調に推移し、全般的に回復基調にありました。しかしながら物価上昇傾向が顕著になるなど、依然としてこの先の景況感是不透明な状況が続いております。

他方、日本の総広告費は2023年には、前年比103.3%の7兆3,167億円となり過去最高となりました。当社の事業が属するインターネット広告市場は、前年比107.8%の3兆3,330億円となり、マスコミ四媒体広告費の総計2兆3,161億円を大きく上回りました。なお、インターネット広告費における媒体費は2兆6,870億円となり前年比115.0%と大きく進捗しております（出典：株式会社電通「2023年 日本の広告費」による）。その背景として、社会全体の一層のデジタル化によるインターネット広告やデジタルプロモーションの拡大などが成長に寄与したものと考えられます。その一方で、インターネット広告市場内部においては多様化が進んでおり、これまでの広告の概念を超えたデジタルマーケティングやデータ分析による広告効果最適化などの領域においてもその需要が拡大しています。また、個人情報保護の高まりによりcookie規制の取り組みが進められるなど、インターネット広告業界全体に高いコンプライアンス意識がこれまで以上に求められるようになっております。

このような状況の中、当社はネイティブ広告プラットフォーム「LOGLY lift」を軸に、広告主(代理店を含む)の広告効果最大化や媒体社の満足度向上を実現することにより業績拡大を目指しましたが、市場の多様化に対する新規取り組みの業績貢献にはまだ時間を要するため、結果として広告受注は減少いたしました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は384,366千円となりました。また経常損失は47,158千円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は1,243,731千円となり、前連結会計年度末から36,795千円減少しました。これは主に現金及び預金が72,333千円、売掛金が48,229千円減少したことによるものであります。

(固定資産)

当第1四半期連結会計期間末における固定資産は263,478千円となり、前連結会計年度末から61,240千円増加しました。これは主に投資有価証券が108,592千円、投資その他の資産のその他に含まれる長期前払費用が11,280千円増加した一方で、投資その他の資産のその他に含まれる敷金が59,262千円減少したことによるものであります。

(流動負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は625,246千円となり、前連結会計年度末から16,464千円減少しました。これは主に買掛金が34,508千円、1年内返済予定の長期借入金が36,461千円、未払法人税等が12,227千円減少した一方で、短期借入金が50,000千円、前受金が10,557千円増加したことによるものであります。

(固定負債)

当第1四半期連結会計期間末における固定負債は172,872千円となり、前連結会計年度末から8,755千円増加しました。これは、長期借入金が27,169千円減少した一方で、繰延税金負債が35,924千円増加したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は709,090千円となり、前連結会計年度末から32,153千円増加しました。これは主に、利益剰余金が49,067千円減少した一方で、その他有価証券評価差額金が81,399千円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の通期の連結業績予想につきましては、「2024年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」で公表いたしました連結業績予想からの変更はありません。今後の業績推移等によって通期業績予想の見直しが必要と判断した場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,019,610	947,276
受取手形	2,420	2,420
売掛金	203,002	154,772
その他	55,494	139,262
流動資産合計	1,280,526	1,243,731
固定資産		
有形固定資産	1,557	3,399
無形固定資産	10,488	17,892
投資その他の資産		
投資有価証券	102,403	210,996
その他	87,788	31,190
投資その他の資産合計	190,191	242,186
固定資産合計	202,237	263,478
資産合計	1,482,764	1,507,209
負債の部		
流動負債		
買掛金	230,263	195,754
短期借入金	50,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	210,198	173,737
未払金	19,687	27,974
未払法人税等	13,236	1,009
前受金	89,919	100,476
賞与引当金	16,324	9,489
その他	12,082	16,804
流動負債合計	641,711	625,246
固定負債		
長期借入金	163,192	136,023
繰延税金負債	924	36,849
固定負債合計	164,116	172,872
負債合計	805,827	798,119
純資産の部		
株主資本		
資本金	407,687	407,687
資本剰余金	595,403	595,403
利益剰余金	△338,694	△387,761
株主資本合計	664,395	615,328
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,095	83,495
その他の包括利益累計額合計	2,095	83,495
新株予約権	10,445	10,266
純資産合計	676,936	709,090
負債純資産合計	1,482,764	1,507,209

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	569,568	384,366
売上原価	473,077	309,982
売上総利益	96,491	74,384
販売費及び一般管理費	125,851	118,430
営業損失(△)	△29,360	△44,046
営業外収益		
受取利息	3	7
雑収入	4,933	3
営業外収益合計	4,936	10
営業外費用		
支払利息	703	635
投資事業組合運用損	2,187	2,487
雑損失	0	—
その他	—	0
営業外費用合計	2,891	3,122
経常損失(△)	△27,314	△47,158
特別利益		
新株予約権戻入益	58	179
特別利益合計	58	179
税金等調整前四半期純損失(△)	△27,256	△46,979
法人税、住民税及び事業税	2,398	1,718
法人税等調整額	15,034	—
法人税等合計	17,432	1,718
四半期純損失(△)	△44,688	△48,698
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△44,688	△48,698

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	△44,688	△48,698
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,095	81,399
その他の包括利益合計	2,095	81,399
四半期包括利益	△42,593	32,701
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△42,593	32,701
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	1,272千円	100千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

当社は、ネイティブ広告プラットフォーム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

当社は、ネイティブ広告プラットフォーム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用につきましては、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、税引前四半期純利益または税引前四半期純損失に法定実効税率を乗じた金額に、繰延税金資産の回収可能性を考慮しております。